



2009 年（平成 21 年）11 月 13 日

「第 3 回マンドム動物実験代替法国際研究助成金公募」 を開始

研究者には総額 250 万円を助成

株式会社マンドム（本社：大阪市、社長執行役員：西村元延 以下マンドム）は、動物実験全廃に向けた動物実験代替法の開発に取り組んでおります。その研究の一環として、昨年に引き続き「第 3 回マンドム動物実験代替法国際研究助成金公募」を行います。

【動物実験代替法が開発される背景】

近年世界各国で動物愛護運動が高まっています。それに伴い、欧州連合（EU）では、2004 年から化粧品製品の動物実験は全面禁止となり、また化粧品の原料についても、2009 年に全ての動物実験が禁止になりました。さらに、2013 年には動物実験を行った原料を含む化粧品の製品すべてが販売禁止になります。

日本でも、3Rs（Replacement：動物実験の置換、Reduction：動物使用数の削減、Refinement：実験時の動物への苦痛の軽減）の概念に則って、動物愛護の観点から動物実験の見直しが社会的に重要視されてきており、動物実験代替法の開発が活発になってきました。

一方、化粧品の安全性は、様々な方法で確認する必要があります。マンドムでは、現在可能な限り動物を使用しない方法にて評価を行っていますが、今後さらなる安全性確保のためには、より進んだ動物実験代替法の開発が急務となっています。現在 3Rs の中でも、「Replacement」に着目し、動物実験全廃に向けた代替法の開発に取り組んでいます。

【マンドム動物実験代替法国際研究助成金公募】

さらに動物実験代替法に関する研究を進めるために、昨年に引き続き「第3回マンドム動物実験代替法国際研究助成金公募」を行い、世界中から動物実験代替法に関する研究テーマを募ります。

過去に実施した第1回研究助成金公募は、韓国から応募の研究者も含め4件の研究助成を実施し、今年11月に大阪で開催される日本動物実験代替法学会第22回大会で報告が行われます。また昨年実施した第2回研究助成金公募は3件の研究テーマが選出され、2009年4月から助成を開始しています。

本助成金の目的は、動物実験代替法における研究を広く奨励し、代替法分野における研究の活性化を図ることにあります。代替法分野の研究が活性化することによって、社会に貢献することが可能であると考えます。

募集要項

- | | | | |
|---------|----------------------------|----------|-----------|
| ①テーマ | 動物実験代替法に関する研究（研究分野は問わない） | | |
| ②助成内容 | 1件あたり50万円～200万円、総額250万円/年間 | | |
| ③スケジュール | 2009年 | 10月1日(木) | 募集開始 |
| | 2010年 | 1月31日(日) | 募集締切 |
| | 2010年 | 2月初旬～ | 選考開始 |
| | | 3月初旬 | 助成対象者発表 |
| | | 4月1日(木) | 助成開始（1年間） |

募集要項詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

日本動物実験代替法学会HP（URL：<http://www.asas.or.jp/jsaa/>）

以上

この件についてのお問合せ先

株式会社マンドム 広報IR室 村上（TEL:06-6767-5020）